

広島経済大学大学院 経済学研究科 経済学専攻
 修士の学位論文題目一覧 (2023～2025年度修了者)

【博士課程 前期課程】 (修士)

修了年度	コース	年度No.	論文題目
2025(R7)年度	経済学専修コース	1	日本型経営における戦略的人的資源管理の再構築試論 ～コーディングによる企業開示文書の分析をもとに～
		2	所得の人的帰属 ～親子事業承継問題～
		3	所得税法37条1項 必要経費の直接性要件について
		4	法人税法における貸倒損失に関する一考察 ～法人税法22条4項を視座として～
		5	従業員に対する経済的利益の課税について ～予測可能な課税要件と所得区分の検討～
		6	退職給付会計における会計観の検討 ～現行アプローチとニューモデルの比較分析～
		7	経営戦略の策定・実行が及ぼすストレスに関する一考察 ～医療組織の横断的な組織構造事例をもとに～
		8	被買収企業側従業員のモチベーションに関する一考察 ～主にシャープとTianma Japanに着目して～
		9	Bat Algorithmによる関数最適化と整数計画法についての研究
		10	Firefly Algorithmの並列化に関する研究
2024(R6)年度	経済学専修コース	1	所得税法における所得の帰属の研究
		2	法人税法22条4項についての検討
		3	法人税法34条2項における「不相当に高額」な部分の認定基準の一考察 ～平成18年度税制改正による規定の解釈の変化を中心として～
		4	一時所得の要件と判断基準についての考察
		5	事業所得と給与所得の所得区分の一考察 ～建設業における一人親方の事業所得該当性を中心に～
		6	異次元金融緩和の効果に関する一考察
		7	所得税法における事業所得と雑所得の区分について ～記帳・帳簿書類保存の判断基準を中心として～
		8	法人税法22条3項の債務確定と損金算入時期
		9	産業別の賃金構造からみた公立学校の教員の賃金体系
		10	価値モデルに基づくサステナビリティ情報抽出への大規模言語モデルの活用 ～多様性と公平性を対象に～
		11	割引現在価値会計における主観のれんの研究
2023(R5)年度	経済学専修コース	1	給与所得と事業所得の判断基準に関する考察
		2	租税法における退職所得の研究
		3	法人税法における公正処理基準についての考察
		4	法人税法における無償取引の益金認識について
		5	過大役員給与の損金性判断についての考察
		6	組織再編成における行為・計算の否認に関する一考察
		7	相続税と所得税の二重課税問題について ～長崎年金二重課税事件を中心に～
		8	交際費課税制度に関する一考察 ～交際費等該当性に係る判断基準を中心に～
		9	公益法人等の収益事業課税制度についての一考察 ～ペット葬祭業事件判決を中心に～
		10	働き方改革と所得税法 ～多様化する働き方とその所得分類についての一考察～
		11	Firefly Algorithm による関数最適化と多目的最適化の研究
		12	日本の食料自給率低下要因と定義の限界